

**(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会**  
**平成12年度第5回 OR セミナー**  
**『OR を使おう』**  
**- EXCEL を使った実務問題の解決と情報活用法 -**

**開催趣旨:**

OR はややもすると数理的方法が強調され過ぎてきたきらいがあるが、実際には問題を見つけたら解決していくための方法として発生し、産業でも、行政でも広く使われ成果を挙げてきた。この OR が近年の IT の進歩により、更に身近な存在になりつつある。

本セミナーでは、OR に対する基本的理解を深めるとともに、組織における経営上のさまざまな問題を身近で理解しやすい事例を使いながら、マイクロソフト・EXCEL を使って解決する方法を解説する。

**日時:** 平成 13 年 1 月 29 日 (月) 10:30~17:00

**会場:** 日本規格協会 関西支部 (大阪市中央区本町 3 丁目 4-10 本町野村ビル内)

**プログラム:**

(1) 10:30~12:30 「生産や輸送の問題解決のための OR」

講師: 静岡大学教授 高井英造

実務の場でしばしば出くわす生産や輸送等の問題は、線形計画法 (LP) として定式化できる場合が多い。近年この LP がパソコン上で手軽に解けるようになった。LP モデルビルディングと応用事例等に関して解説する。

(2) 13:30~14:30 「OR による問題解決」

講師: 東京工業大学名誉教授 森村英典

オペレーションズ・リサーチ (OR) は様々な実務問題解決のための方法として考え出され、産業でも、行政でも広く使われ成果を挙げて来た。これら OR の手法の全般を概説し、その基本的考え方を解説する。

(3) 15:00~17:00 「企画案の選択」

講師: 文教大学教授 真鍋龍太郎

幾つかの企画案の中から一つを選択する場合に、相反する評価基準があって戸惑うことが多い。そのように相反する複数の条件下で複数候補案を評価選択するという複雑な意思決定をする上で役立つ階層化意思決定法 (AHP) について解説する。

**テキスト:** 当日配布「問題解決のためのオペレーションズ・リサーチ入門」日本評論社刊

**参加費:** 正・賛助会員 25,000 円、学生会員 5,000 円、非会員 30,000 円

申込方法: 1月15日(木)までに学会事務局へE-mailまたはFAXにて  
E-mail: kenkyu@orsj.or.jp, FAX 03(3815)3352

問合せ先: (社)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局 Tel. 03(3815)3351  
〒113-0032 文京区弥生2-4-16 学会センタービル内

会場案内:

日本規格協会 関西支部

(大阪府中央区本町3丁目4-10 本町野村ビル7階)

・地下鉄御堂筋線本町駅下車 徒歩2分 (C階段3号出口より東へ)

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 宛

FAX : 03-3815-3352 E-mail:kenkyu@orsj.or.jp

平成12年度第5回ORセミナー「ORを使おう」参加申込書

平成 年 月 日

参加者氏名 (会員番号)	
勤務先 (又は学校名)	
勤務先住所 (又は 自宅住所)	〒
Tel/E-mail	
参加費	正・賛助会員: ¥25,000 ___名 / 学生会員: ¥5,000 ___名 非会員 : ¥30,000 ___名
支払方法	1. 銀行振込: 東京三菱銀行 千駄木支店 普通 0011000 住友銀行 白山支店 普通 697496 第一勧業銀行 根津支店 普通 1530801 2. 郵便振替: 東京 00190-6-79492 *上記1,2の口座名は社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会 3. 現金書留 4. その他
支払日	年 月 日 請求書: 不要 / 要 (宛先: )

平成 12 年 12 月

(社) 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
会 員 各 位

(社) 日本オペレーションズ・リサーチ学会

## 平成 12 年度第 3 回 OR 企業フォーラムのご案内

平素は当学会の諸活動に対し格別のご支援・ご協力を賜りまことにありがとうございます。お蔭様で OR の諸活動は産・官・学各界にわたり、さらなる充実を目指した広範な取り組みが展開されつつあります。

その一環として 1987 年より「OR 企業サロン」を創設し実施してまいりました。これは賛助会員企業のトップ経営者／ミドル管理者を主な対象として、当学会から効果的な経営戦略の策定・実施に真に役立つような OR および関連領域の話題を提供し、あわせてご参加の皆様との交流を深めていただくことを目的とした企画であり、幸い多数の方々からご好評をいただき参りました。さらに、一昨年からは対象者を広く一般学会員にもオープンにし、「OR 企業フォーラム」という名称のもとに活動を続けております。

OR 企業フォーラムは、講師の方の御講演をベースに OR 研究の対象であるオペレーションそのものの理解を深め、さらに会員各位の課題解決のヒントにさせていただくという趣旨で進めております。

さて今日、急速に進展する IT(情報技術)革命のもと、あらゆる産業分野・生活分野でいわゆる IT 化の波が押し寄せております。これらは、新たなビジネス機会を数多く生み出しておりますが、OR 技術そのものが活用される場面がますます増大しております。

平成 12 年度第 3 回の企業フォーラムは、大阪にて開催致します。ゲストスピーカーには、大阪ガス株式会社エネルギー・文化研究所 顧問の古館 晋氏及び住友電気工業株式会社 取締役会長の倉内憲孝氏をお招きしました。お二方のお話を拝聴し、今後の IT 時代の文化、企業経営の方向と、広く OR について思いをめぐらしてまいります。経営管理者層の方々をはじめ、多くの方々に奮ってご参加いただけますようご案内申し上げます。

企画・運営: 「OR 企業フォーラム」企画委員会

# 平成 12 年度 第 3 回 OR 企業フォーラム(1月 24 日 大阪)

第1部 (午後 2:00~3:30)

テーマ:「IT時代における文化の意義」

ゲスト・スピーカー:大阪ガス株式会社 エネルギー・文化研究所

顧問 古館 晋 氏

第2部 (午後 3:40~5:00)

テーマ:「IT時代の企業経営」

ゲスト・スピーカー:住友電気工業株式会社

取締役会長 倉内 憲孝 氏

## — 開催要領 —

場 所:〒540-0041 大阪市中央区北浜 4 丁目 5 番 33 号

住友ビル 12F 中会議室

《交通》地下鉄御堂筋線・京阪電車「淀屋橋」駅(4・10番出口)より徒歩2分

地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅(1番A・5番A出口)より徒歩4分

■「淀屋橋」駅まで 地下鉄御堂筋線で「梅田」駅(JR「大阪」駅連絡)より約2分  
「新大阪」駅(新幹線連絡)より約8分

地図は右記 URL をご覧ください。 [http://www.sei.co.jp/sei\\_info/map\\_hosa.html](http://www.sei.co.jp/sei_info/map_hosa.html)

日 時:平成 13 年 1 月 24 日(水) 午後 2:00~7:00

(懇親会を5時過ぎから行います)

参加資格者:OR学会会員 参加費(無料) (個人正会員、学生会員、賛助会員)

## — 参加お申込みの要領 —

参加ご希望の方は学会事務局宛にお申し込み下さい。

なお、会場の都合により参加者を100名程度に限らせて頂きます。

また賛助会員のご参加は各企業3名以内に限らせて頂きます。

お申し込みは E-mail にても承っておりますので、必要事項(①フォーラムの開催日 ②お名前 ③所属組織・部署名 ④会員種別(個人正会員、学生会員、賛助会員) ⑤連絡先住所 ⑥TELまたはFAX番号)をご明記のうえ、

日本OR学会事務局 (forum@orsj.or.jp)

までご一報下さい。

(社)日本オペレーション・リサーチ学会事務局 TEL(03)3815-3351 FAX(03)3815-3352

To: (社)日本オペレーション・リサーチ学会事務局 FAX(03)3815-3352

平成 年 月 日

「OR企業フォーラム」申込書

第3回《大阪》平成13年1月24日(水)午後2:00~7:00

会員種別		御氏名	住 所(連絡先)
個人正会員	( )	( )	〒
学生会員	( )	( )	TEL
賛助会員	( )	( )	FAX

© 日本オペレーション・リサーチ学会。無断複写・複製・転載を禁ず。